

地域とともに取り組む環境活動

高崎市立大類小学校

1 取組の概要

本校では、地域の方々と一体となって環境教育を進めています。主な活動としては、「親子孫三代除草作業」、「プランターへの花植え」があります。さらに「エコキャップ運動」にも取り組んでいます。

2 令和6年度の活動内容

(1) 親子孫三代除草作業 —親子孫・地域の方々と力を合わせて—

「自分たちが学ぶ場所を自分たちできれいにしよう」、「子ども（孫）たちが気持ちよく勉強できるようにしよう」、「地域の子どもの通う学校をきれいにしよう」との思いで、毎年8月下旬に、親子孫三代除草作業が行われています。

昨年は4年ぶりに夏休みに集まることができ、校庭整備、通学路の草刈りなど、協力して活動できました。今年度は雨天のため中止となりましたが、地域の方々と連携してきれいな環境を整えようと活動しています。



除草作業の様子（昨年）

(2) エコキャップ活動 —家庭と協力して集めよう—

本校では、2011年度から「エコキャップ運動」に取り組んでいます。東西それぞれの児童用玄関に1カ所ずつ計2台の回収ボックスを設置し、環境委員が中心と

なり、委員会の時間にペットボトルキャップを回収しています。身近にあるペットボトルキャップが病気の子どもを救うワクチンに姿を変えろという活動を通して、子どもたちはエコへの意識を高めることができると同時に、命の大切さをも学ぶことができます。子どもたちは、「一人でも多くの命を救おう」という気持ちをもって、自ら進んで家庭に呼びかけています。家庭や近くの公民館からの協力も得られ、ペットボトルキャップが集まっています。今年度は約20袋集まりました。

来年度も、「みんなで地球と子どもを救おう」というスローガンのもと、この活動を継続していきたいと思っています。



(3) プランターへの花植え —PTA 環境委員会の方々との協力—



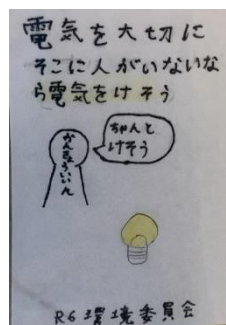
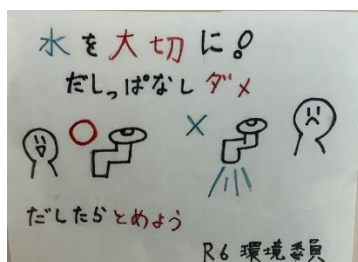
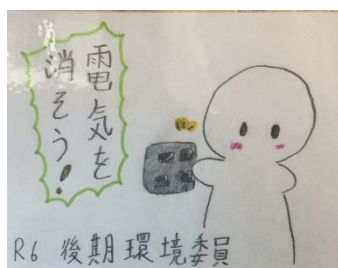
毎年年末に、PTA環境委員の方々が、プランターに花を植えに来てくださいます。パンジーやビオラ、ノースポールなどの苗をプランターに植え込み、3月までの間、花の世話は環境委員の児童が行います。

この活動により、花壇に花が少ないこの季節でも、児童用玄関は花であふれています。そして、卒業式には、この花たちが卒業する6年生の花道をきれいに飾ってくれます。

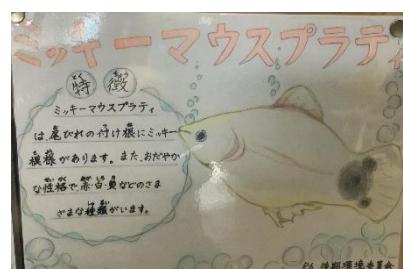
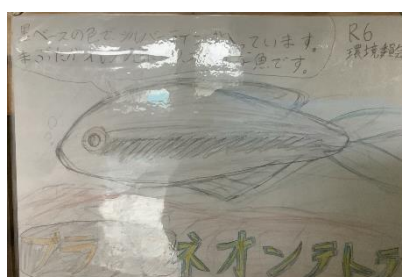
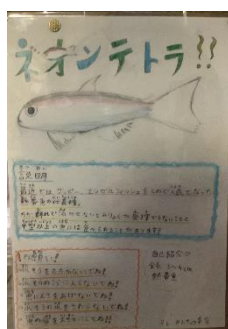
(4) 児童環境委員会の活動 —環境を整えて気持ちよく—

環境委員会の主な活動は、花の苗植えや水やり、グッピーやネオンテトラなどの飼育、ポスターの掲示、清掃用具の点検、節電・節水の呼びかけなどです。自分たちの学校の環境を整え、全校児童が気持ちよく過ごせるために、当番を決め、休み時間を利用して活動しています。

節電・節水の呼びかけ



ポスター掲示



3 取組の見直し及び今後の活動

今後も学校・家庭・地域が一体となつての活動を継続していくとともに、各教科や総合的な学習の時間などに関連させたり、委員会活動を通して、エコや節電・節水を呼びかけたりするなど、より横断的な活動ができるようにしていきたいと考えています。